

平成30年(2018年) 玉川上水 自生野草保護活動の作業手法等表(案)

玉川上水自生野草を守り育てる会

平成29年2月23日

作業内容	作業の具体的措置の概要	(作業場所: 商大橋 ~ 桜橋 集合場所: 商大橋 作業時間 9:30~11:30 7、8月は暑いので早めに終了する)												備考					
		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月										
篠竹、笹対策	笹の刈り取り指定日	2/23 (金)	24 (土)	28 (日)	7 (月)	12 (土)	13 (日)	19 (土)	20 (日)	21 (日)	24 (火)	25 (水)	25 (土)	25 (日)	7 (日)	14 (日)	22 (月)	自生野草を守り育てる会	
笹を刈る	笹の刈り取り指定日																		
保護	ヤマノイモ、ヤブガラシ、ナワシロイチゴは根本から除去 センニンソウ、シオチ、ヘクソカズラ、ポタンズルは特定して残す																		重点作業 笹の除去
作業	ツルフジバカマ、ヤブマメは生育促進を助ける ヤエモグラ、アカネはある程度の長さを残し、先端は切る カラスウリは樹木に絡まるものを残す																		重点作業 笹の除去
育成	草丈の高い野草に対して、必要に応じ措置する																		5/19(土)6/23(土)は最重要点 時期の為翌日に実施します。
作成	ツルウメモドキ、クワ、フジ等は随時処分する																		
作業	ヤブマオは可能な程度除去に努める ゾーン区域内の清掃や野草成育環境作り 草ボケの増殖を図るため水道局の草刈り前に目印を付け 草ボケ、ホトギス、コバギボウシの中の下草刈り																		11/5(月)芋煮会(予定) 作業日は原則として 第2日曜、第4土曜日です

\*作業しながら全体の観察をして、当日咲いている花をチェック記録する(今年には分布状況の把握を図表化する)  
 3月25日は草刈り保護場所の確認を行いますのでよろしくお願ひします。  
 5月12日(土)予定の市民自生野草観察会は中止とします。  
 5月13日(日)グリーンフェスティバルに参加します、販売する野草をお持ち下さい。  
 苗場作業日  
 グリーンフェスティバル、笹対策  
 知について、園芸組合様さんのお話(7月20日~26日に刈り取ると抽れとのこと)と  
 自生野草を守る事になりました。ご協力をお願いします。

移植作業  
 市内で唯一、多種の自生野草が咲く保護ゾーンを  
 より豊かな自然環境の場所とすることが目標の作業。  
 育苗、種子でも実施する。  
 4/9移植の日に各自移植するものがあれば持参、移植する  
 苗場としてキツネ原公園入口の道路西側に少しだけ確保しました。今年から苗場作業日を設けましたご協力を  
 お願いします。

ススキの除去  
 増えすぎたため、場所を決めて育てる(その他は除去する)

自然はゆったり、ゆっくりと 無理しない。

☆補植(補植についての考え方)

1. 現在玉川上水のどこかに現存している種類。
2. 概ね20年程以前まで市内玉川上水べりに生育していた種類。

補植種

種類	補植場所	種類	補植場所	担当者

種類	補植場所	種類	補植場所	担当者

☆保護観察ゾーンの案内掲示板の設置は今年も行う。

平成28年の掲示予定(花の名前) 2005年に作製したものを再展示する

	3月	4月	5月	6月	7月	8月
(イ) 掲示ヶ所……商大橋付近、桜橋付近	タチツボスミレ	カントウタンポポ	ノアザミ	オカトラノオ	ヤマユリ	ツリガネニンジン
(ロ) 掲示時期 ……4月より毎月1回、その月の主な野草3種 その他の花	クサボケ	ナツトウダイ	ニガナ	ナンテンハギ		
(ハ) 掲示内容 ……(1)「野草を大切に」「取らない」を呼びかける	ニリンソウ	ウマノアシガタ	ノビル	キンミズヒキ		
(2)野草保護ゾーンの区域の宣伝、会員募集	9月	10月				
(3)野草ボランティアの会員募集を掲示板の下に記	ノハラアザミ	シロヨメナ				
※ 担当者……写真・文: 以前に作製したものを再展示する	キツネノゴマ	アキノキリンソウ				
	カラスノゴマ	リンドウ				

☆他の地域へ観察会

- 春1回、秋1回、計2回を予定します
- 春と秋に親睦観察会を実施(秋は未定)
- 多数の参加をお願いします。
- 市民を対象とした野生野草保護ゾーンの観察会は説明者不足で中止とします。
- 春の観察会 4月5日(木)カタクリ花の観察、詳細は後日ご連絡します。